LARGO 絆 KAMI 姉妹都市提携45周年

高校生とも交流
歓迎会では、山田高校の生徒とも交流する機会がありました。生きた英語に触れるチャンス！

香美市の教育に興味津々
ラーゴ市のラーゴ高校と、平成４年から交換留学を行っている山田高校を訪れ、香美市の教育現場に触れました。

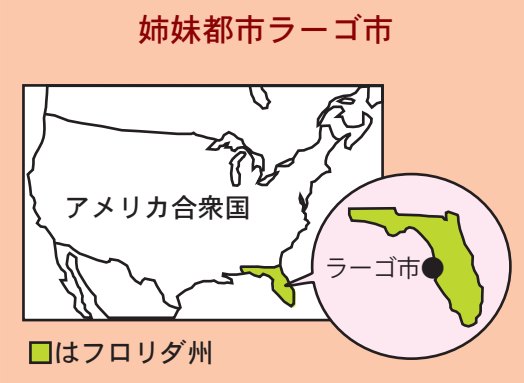
Challenge！ フラフ作り
香美市とラーゴ市の絆を表したフラフを染工場で製作。手作業で色を付けました。

SISTER CITY COVENANT（姉妹都市盟約書）
両市の代表が盟約書にサインし、今後とも交流を通じて友好を深め、相互の発展に寄与することを確認しました。

ファンタスティック！

土佐打刃物の製造を間近で見学
火花を散らしながら鍛造される刃物づくりの現場にくぎづけ！

ENJOY！山田太鼓
演奏を楽しんだ後は、バチを手に取りチャレンジ！

姉妹都市ラーゴ市

■はフロリダ州

◆渡航例
高知龍馬空港⇒羽田空港　１時間２０分
成田空港⇒シカゴ空港　１１時間３０分
シカゴ空港⇒タンパ空港　２時間３０分

ラーゴ市までは、乗り継ぎの待ち時間等を含めると約１日かかります。
時差は１４時間。

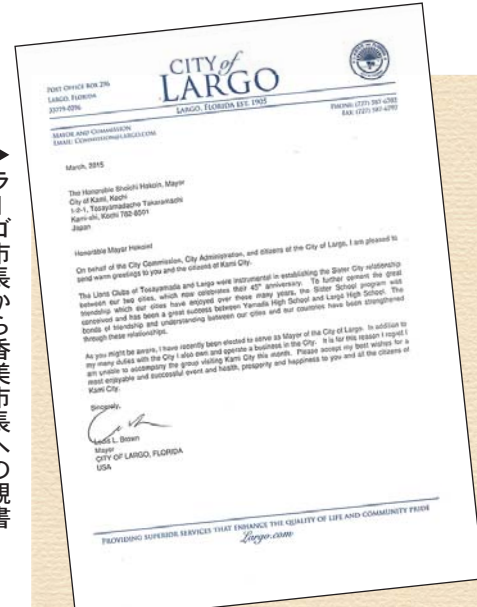
３月２８日から４月４日にかけて、姉妹都市であるラーゴ市（アメリカ合衆国フロリダ州）の訪問団が香美市を訪れました。

香美市とラーゴ市が姉妹都市となって、４５周年を迎えたことを記念したもので、訪問団の代表であるジョージ・フィースターさんをはじめ７名の訪問団が訪れ、交流を深めました。

３月２９日には、訪問団を歓迎するセレモニーが開かれ、ラーゴ市長から香美市長に対しての親書が手渡されました。また、今後とも姉妹都市として両市の友好を深めていくことを確認する盟約書の署名や、桜の記念植樹、山田高校吹奏楽部と山田太鼓の演奏などが行われました。そして、長年にわたり、両市の姉妹都市交流に尽力されてきたフィースターさんに対し、感謝状が授与されました。セレモニーの後には歓迎パーティーが催され、終始和やかな雰囲気の中、両市の絆がさらに深まる１日となりました。

滞在期間中には、土佐打刃物の製造見学やフラフ作り体験、また、山田高校の校舎を見学するなど、香美市の伝統や産業、教育現場に触れ、理解を深めていただくことができました。

フィースターさんは法光院市長に、「香美市とラーゴ市の良い関係が、さらに発展していくことを望んでいます。５年後の姉妹都市提携５０周年に向けて、さまざまな面で協力の輪を広げ、つながりを深めていけるよう交流を続けていきましょう。市長もぜひラーゴ市へおいでください」と語りかけ、市長も、「香美市とラーゴ市との絆をさらに強くするために、これからも交流を続けていきたい」と応じていました。

CITY of LARGO

▲ラーゴ市長から香美市長への親書

親書

香美市長　法光院晶一　様

ラーゴ市を代表し、香美市長ならびに香美市民の皆さまにご挨拶できることを、心からうれしく思います。

土佐山田とラーゴのライオンズクラブが、両市の姉妹都市関係創立に尽力してから、45周年を迎えました。

両市が長年育んできた友情を、さらに確かなものとするために、山田高校とラーゴ高校の間で姉妹高教科課程が始まり、大きな成果を上げています。そして、両市および両国間の友情、相互理解は、さまざまな交流の中で、より深いものとなりました。

私はラーゴ市長に選任されたばかりで、職務多忙のため、今回の香美市訪問団に加わることができず、非常に残念に思っています。

最後になりましたが、香美市の皆さまのさらなるご発展とご健勝、ご多幸を、心よりお祈り申し上げます。

アメリカ合衆国　フロリダ州
ラーゴ市長　Luis L. Brown